

きんそくはICT活用を全面的にサポート致します

業界初!! 河川浚渫工事にDVL機能搭載 ラジコンボートによるマルチビーム計測

橋梁下や道路下の深淺測量も計測可能

ラジコンボートにDVL (ドップラー速度ログ) 支援機能を搭載

T-Boat 全形 3Dレーザースキャナー搭載



パスファインダーDVL

信頼性の高い高精度
速度データと、位置(高度)
情報を取得することにより、
GNSS欠測時にも
計測が可能となります。



株式会社きんそく



□京都支店 〒601-8135 京都市南区上鳥羽石橋町207番地

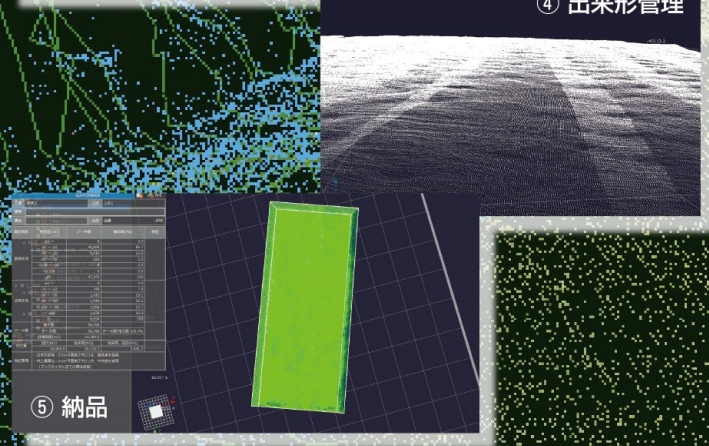
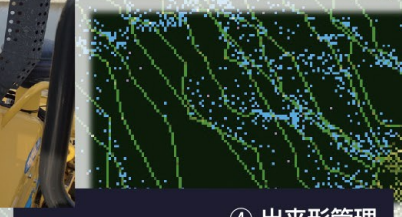
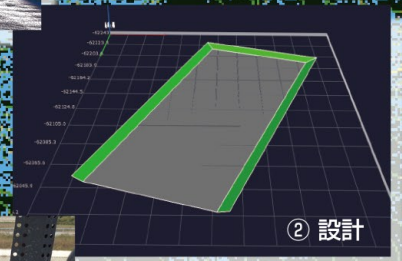
<https://www.kinsoku.net>

□東京営業所 □名古屋営業所 □北陸営業所 □大阪営業所 □和歌山支店 □奈良営業所

インフラDXで進化する建設現場

マルチビームソナーによる計測
設計データの3次元モデリング
掘削土量・出来形管理の3次元施工

- ① 測 量
音響測深機(マルチビーム)
による3次元起工測量
- ② 設 計
3次元設計データの作成
- ③ 施 工
ICT建設機械による施工
- ④ 出来形管理
音響測深機(マルチビーム)
による3次元出来形測量
- ⑤ 納 品
3次元出来形図の作成



インフラDX(デジタル・トランスフォーメーション)とは?

新型コロナウイルスをきっかけとして社会のデジタル化が進展し、仕事も働き方も大きく変わることが予測されている中、国土交通省ではデータとデジタル技術を活用し、非接触・リモート型の働き方への転換と抜本的な生産性や安全性向上を図るため、インフラ分野のDXを推進し、業務そのものや、組織、プロセス、建設業や国土交通省の文化・風土や働き方を革新し、インフラへの国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活を実現するための取り組みです。

きんそくは建設現場の生産性向上にいち早く取り組んでいます